

令和4年8月1日

チーム代表者各位
理事・指導者各位

旭川地区バスケットボール協会
会長 前野 和 義
旭川地区バスケットボール協会 U12 部会
部会長 及 川 勝 也
(大会実行委員長 塩俵 昂平)

第1回こばと杯争奪ミニバスケットボール大会 兼 第44回旭川地区ミニバスケットボール夏期大会 の開催について（ご案内）

晩夏の候、指導者、育成会の皆様におかれましては、日頃より当部会へのご理解とご協力をいただき心より感謝申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染拡大によって、十分な感染防止対策を行う状況が続いておりますが、子どもたちのために、標記大会の日程を調整して下記のとおり計画させていただきます。

指導者、育成会の皆様には引き続きご理解とご協力をいただきながら、感染予防対策に万全を期して大会を開催できればと思います。よろしくお願いいたします。

記

1 期日 令和4年 8月27日（土）・28日（日）
9月3日（土）・4日（日）・18日（日）

2 会場 ○当麻スポーツセンター（8/27・28）
（9/3・4）
○富良野スポーツセンター（8/27・28）
○上富良野社教センター（9/4）
（9/18）

主 催：旭川地区バスケットボール協会
共 催：こばと交通（株）
主 管：旭川地区バスケットボール協会 U12 部会
後 援：当麻町教育委員会
協 力：富良野沿線教育委員会 上富良野ミニバス少年団

3 試合形式

- ・男女ともにトーナメント戦（5位以下のチームはフリー抽選）
※当麻大会の成績によりシード分けする。
男子 1位：陵雲 2位：当麻 3位：愛宕 4位：愛宕東
女子 1位：近文 2位：永山 3位：千代田 4位：陵雲
※ただし、全チームに対して2試合を保証する。（コンソレ方式を採用する）
- ・1試合6分×4クォーターとし、同点の場合は延長戦を必要回数行う。（コンソレ除く）
- ・ルールは、U12 競技規則に則って行う。（ハーフタイムにミニゲームを行う予定）
※ただし、最終日には行わない。
- ・上位4チームにシードポイントを付与する。（1位：3点 2位：2点 3・4位：1点）
- ・審判は審判委員会で割り当てる。
TOは試合を行う当該チームから2名ずつ担当する。（モッパーも2名ずつ）
- ・感染予防対策の観点から、スポーツ場面に適しているマスク（ランニングマスクやバフ等）であれば、試合中に着用してプレーすることを認める。

4 大会参加費 1チーム 9100円 **※参加費は8月8日（月）までにお振り込みください**

【振込先】	旭川信用金庫 当麻支店 店番号017 口座番号0167594
	旭川地区ミニバスケットボール連盟
	大会参加料 会計 西山 あずさ

5 申込み期日 **令和4年8月5日(金)から8月8日(月) 17:00まで**

- ①まずは選手名簿による受付を行います。(送付前に必ず名簿の再確認を)
(選手名簿の再提出をもって下記の「大会参加及び募集にかかわる注意事項」をチームとして遵守し、大会に参加する意思があると確認します。)
※必ず、提出用の Excel ファイル(書式)をダウンロードして活用してください。
※ファイル名()内にチーム名を必ず入力してください。例:(当麻女子)
※参加申込み後、感染状況によってはチームの大会参加を辞退・棄権することも認めていきます。
- ②後日、Team JBAを通した大会申込みを行う。
今大会も選手名簿の提出に加えて、JBAを通した大会申込みも行う。
8月16日から22日までに申込み開始予定で準備します。

6 申込み先・問合せ先

- ・選手名簿の送付先 → 牧野 広太 E-mail sora.tabi.edu@gmail.com
※選手登録の最終変更は、8月26日(金) 16時までとします。
- ※プログラム・スコアシートへの反映は8月22日(月) 16時までとします。
- ※大会に関する問合せは、大会実行委員長(塩俵)へ(上富良野小学校 0167-45-2052)

7 組合せ抽選会

8月17日(水) 19:00~20:00 上富良野小学校 体育館

- ・各チームの育成会代表者1名と指導者1名のみ参加をお願いします(理事役員を除く)
- ・参加者は検温・体調確認を必ず行い、マスク着用、手指消毒等にご協力ください。
- ・体育館の解放玄関からお入りください。(地図参照)
- ・学校敷地内駐車場のみ利用できます。路上駐車は禁止です。マナーを守って利用ください。
- ・校舎前駐車場は入口・出口を守ってください。(一方通行)

9 駐車場の利用について

- ・後ほどHPにアップされる図面を見て、必ず確認ください。
- ・駐車場係は特別に配置しませんので、駐車プレートを必ず提示して各自でルール・マナーを守って駐車をお願いします。また、駐車台数に制限を設けておりません。選手送迎の際も、密を避けて換気するなど、感染対策にも十分ご配慮をお願いします。

10 その他

- (1) 参加する際は、下の注意事項及びHPに掲載する「大会参加の注意事項（ガイドライン）」を遵守しなければならない。

【大会参加募集にかかわる注意事項】

- ① 発熱や風邪症状等（咳・のどの痛み、頭痛、胸部不快感、だるさや倦怠感、味覚嗅覚を感じない）がある者、感染が疑われる者の参加は認めない。
- ② 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合、同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合、あるいは7日以内に感染者との接触や濃厚接触者と特定された者も参加を認めることができない。
- ③ 大会参加大会参加者に感染が判明した場合には、チェックシート及び参加者名簿等に関係機関に公表する場合があるとともに、保健所等の指示にしたがって対応する。
- ④ 協力を得られない参加者については、他の参加者の安全を確保する等の観点から、大会への参加を取り消したり、途中退場を求めたりする場合がある。
- ⑤ 大会開催要項及び大会参加の注意事項（ガイドライン）に記載された内容は、大会参加者に対して拘束力をもつものである。

※JBAバスケットボール事業・活動実施ガイドライン（手引き）第5版 及び
※HBAバスケットボール活動再開に向けたガイドライン）第4版 より

大会への参加の仕方、施設の使い方、感染予防対策などの注意事項（ガイドライン）は、改めてHP等でお知らせします。各チームで必ず確認し、周知・徹底を図ってください。

- (2) 大会開催の可否判断については、今後もJBA及びHBAから示されているガイドラインに則り、ミニバスケットボールの特性等も踏まえながら総合的に検討・判断します。

※各チームは今後もHPで情報を確認するようにしてください。

- ① 大会実施前に中止を検討しなければならない状況
 - ア) 感染拡大が懸念される場合。
 - イ) 政府、都道府県、行政機関から発出されるイベント開催制限等により活動制限や活動停止が指示された場合。
※育成世代（小中高）においては自治体や関係団体の方針を考慮して判断する。
 - ウ) 辞退チームが一定数以上ある場合。（大会参加チーム数の10%が目安）
- ② 大会中であっても、上記の「中止を検討しなければならない状況」に該当する場合は、十分な検討を行ったうえで、大会中でも急遽中止せざるを得ない場合がある。

※JBAバスケットボール事業・活動実施ガイドライン（手引き）第5版 より

- (3) チーム及び選手の大会参加の可否判断については、ミニバスケットボールの特性を踏まえ、各関係機関などの判断基準及びJBAやHBAから示されているガイドラインに則り、各チームにおいて対応することを基本としてください。

※本部会が各選手・各チームの大会参加の可否判断を積極的に行うものではない。

① 医療機関・保健所による判断基準

ア) 選手が陽性者および濃厚接触者に特定された場合や、チーム内に同様の選手が認められた場合は、まずは医療機関・保健所の指示を仰ぎ、その指導・判断に必ず従ってください。

② 所属している小学校による判断基準

ア) 新型コロナウイルス感染症とは、学校保健安全法第19条において、第一類（エボラ出血熱と同じで最も危険度の高い分類）に指定される学校感染症です。

（インフルエンザ、はしか、風疹等は第二類の指定）したがって、児童が所属する学校・学年・学級が、新型コロナウイルスによって学校閉鎖（臨時休業）や学年閉鎖、学級閉鎖等になった場合は、大会に参加することができません。

イ) 児童の状況と学校の対応

A：感染した（陽性者）・・・一定期間の「出席停止」となる。

B：濃厚接触者となった・・・一定期間の「出席停止」となる。

※出席停止の期間は原則として保健所の指示によるが、症状の有無、発症日などによって異なる。

C：同居する家族が濃厚接触者となった

・・・その家族のPCR検査の状況や保健所の指導を踏まえ、「出席停止」の必要性が判断される。

D：発熱等の風邪症状がある

・・・症状が消失するまでの間「出席停止」となる。

（感染拡大の地域では同居する家族に症状がある場合も同様）

※ 大会参加することについて、学校長に許可を求めたり、判断を委ねたりするものではない。

③ JBAやHBAから示されているガイドラインによる判断基準

◎ JBAバスケットボール事業・活動実施ガイドライン（手引き）第5版 及び HBAバスケットボール活動再開に向けたガイドライン第4版 を参照すること。

※特に以下の点については留意しておく必要がある。

ア) 大会4日前から37.5℃以上の発熱があった場合は、当該者は参加できない。

（ワクチン副反応の扱いについては、HBAガイドラインに準拠する。）

イ) 「濃厚接触が疑わしい者」は「濃厚接触者」同様に無症状病原体保有者である可能性を否定できないため、濃厚接触者に準ずる待機期間を経ることとする。

※ただし、一定条件を満たす場合の待機期間の短縮については、一般的感染拡大防止を徹底しなければならないため、大会への参加判断に適用することはない。

ウ) 大会主催者は、出場チームに陽性者が発生した場合、陽性者が発生した疑いがある場合、または出場チームに十分な回復期間が確保されない場合は、チームに対して出場辞退を勧告すること（または出場資格を取り消すこと）ができる。